

## 利便性

Convenience

東京、成田、つくばを結ぶ三角形、  
取手市はそのほぼ中央に位置しています。  
時代とともにブラッシュアップされた交通インフラで  
日々の生活はより便利に、通勤・通学はより快適に。  
区画整理による都市基盤整備とあわせて再開発の  
検討が進められている取手駅周辺エリアを中心に  
環状線やコミュニティバスが人と車の流れをつなぎ、  
にぎわいを届けます。

暮らしが行き交う、にぎわいの拠点

## 駅周辺環境

### ●取手駅西口周辺

歩行空間のバリアフリー化を実現した歩行者デッキは、駅前駐輪施設のサイクルステーションとりで（CST）や民間医療モールとも直結していて、官民一体となったまちづくりの象徴的な環境になっています。

### Toride Station West Exit Area

This area is a leading example of community-building between the public and private sectors. The pedestrian deck, now barrier-free, is also linked directly to Cycle Station Toride, a private medical service complex, and more.

### 取手駅西口周辺

官民一体开展城市建设的象征性区域。无障碍化的步行者甲板直接连接车站前自行车停车场“取手自行车站”和民间医疗中心。



1 交通広場がリニューアルされ、再開発の検討が進められている西口エリア



2 市と都心をつなぐ国道6号

Toride City is located in the center of the triangle formed by Tokyo, Narita, and Tsukuba. It offers improved transportation infrastructure to provide greater convenience on work and school commutes, helping to make day-to-day life better for residents. Redevelopment is underway in the Toride Station area in order to bring together the flow of people and vehicles.

取手市位于连接东京、成田和筑波的三角形中央。完备的交通基础设施，让日常生活更加便利，通勤和上学更加舒畅。为了疏导人流和车流，取手站周边区域正在进行再开发。



桑原陸橋



3 上新町環状線（愛称：とりかん）

中心市街地周辺を連絡する全体延長約8.3kmの環状線で、平成27(2015)年に開通を迎えました。交通渋滞が緩和されるなどの交通状況が変化したことで、人の行き来が便利になり、にぎわいの創出などの効果が表れています。



JR取手駅前



JR藤代駅前

4 コミュニティバス

平成18(2006)年10月から運行を開始し、現在では市内を7ルートで運行しています。公共交通手段の確保、市役所・福祉施設などの公共公益施設や中心市街地へのアクセス向上が図られています。



5 サイクステーション  
とりで[CST]

まちの活性化を担う、県内初の機械式と自走式併用のハイブリッド式駅前駐輪施設で、873台の収容が可能です。

# 東京往復も、ストレスフリー 都心へのアクセス



各駅停車は  
東京メトロ千代田線と  
直通運転

東京メトロ千代田線

## ●2路線

取手市は、都心へつながるJR常磐線と、取手駅から市内西部を走る関東鉄道常総線の二つの鉄道路線があるため、利便性に優れたベッドタウンとしても機能しています。

## 都心まで乗り換えなし

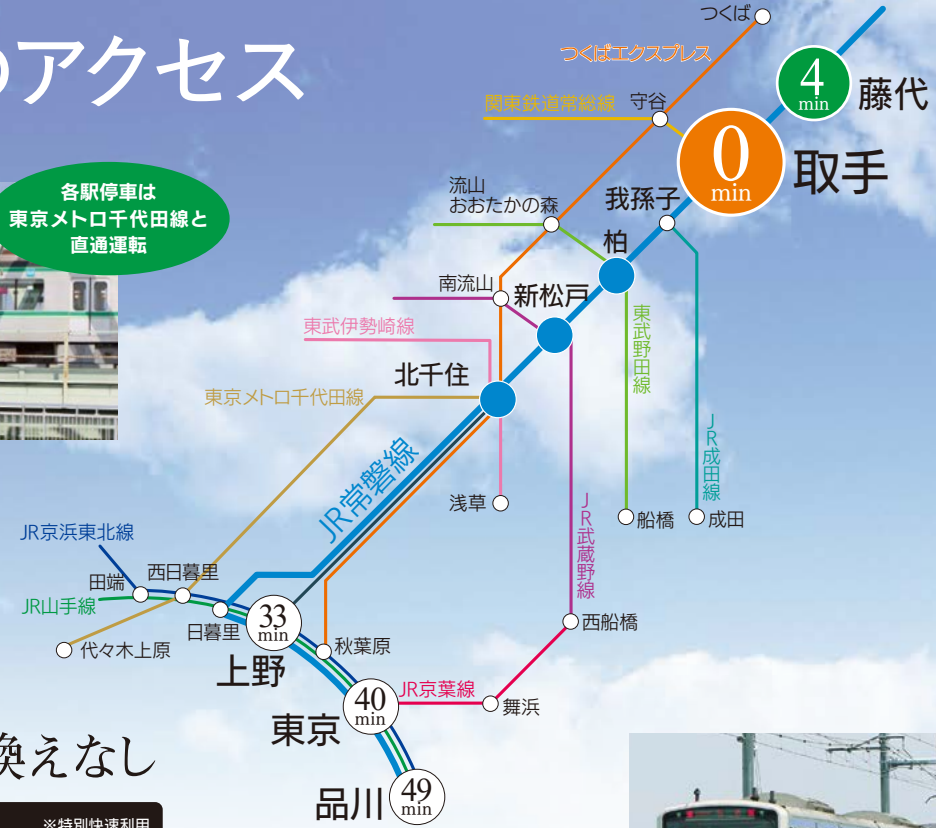
JR常磐線 (上野東京ライン) ※特別快速利用

取手駅→上野駅

**33**分

取手駅→東京駅

**40**分



JR 常磐線



